

# 9月



## かもがわだより

訪問看護・ヘルパー・居宅介護支援



医療生協さいたま ケアセンターかもがわ

第157号 2021. 9. 1

上尾市弁財1-6-1 第2ふじみハイツ1F

電話 048-778-5030・5035

### 人権CAFÉ学習会

今年度医療生協さいたまでは、教育委員会を中心に人権学習に取り組んでおります。CC かもがわでも朝会を利用して様々な人権について学習を図っています。今回、ジェンダー（社会的・文化的につくられた性役割・性差）についての学習の一部を紹介したいと思います。

#### \*頭の体操\*

お父さんと息子が交通事故に遭いました。父親は死亡し、息子は頭を強く打ち、世界的に有名な脳外科医のA医師がいる病院に運ばれました。A医師は、この子を診察しようとし、顔色が変わりました。「この子は、私の息子です！」

『あれ？父親が亡くなったのに、A医師もお父さんなの？』と思った方いませんか？

この文章は、無意識に根付いたジェンダー意識が現れます。A医師はこの子の母親なのです。私自身も「有名な脳外科医＝男性」とイメージが出来上がってしまい、文章を何度も読み返してしまいました。このように、あるものだと勘違いしていることや、社会に浸透している性差を認識し、正していく必要があると改めて考えさせられる学習になりました。 理学療法士 橋場 亮之



#### 中途入職者研修に参加してみても...

8/11 に中途者研修に参加させていただきました。同じ看護師でも様々な経験をしてきた方たちが参加し、グループワークを通して意見交換することで「そんな考え方もあるのか」と自分自身の考えを見直せる有意義な時間でした。また医療生協さいたまについて仕事中心になんともなく知ったことも、研修を通してより知ることができました。 看護師 石田 彩



#### かもがわ Peace Day



8/10、平和について考える機会としてかもがわピースデイを開催しました。社会福祉法人あげお福祉会「あらぐさ」のパンとクッキー、「グリーンドア」の生きくらの販売を行い、沢山のパンを目の前にスタッフ全員大喜びでした！購入した金額の一部を、社保カンパとし、医療生協の平和の活動に役立てます。8月は広島・長崎原爆の日、終戦記念日と戦争や平和について思いを馳せる機会が多く、今回も広島原爆投下から76年を迎えたことに関する新聞記事を配布して皆で読み考えました。

社保・組織委員会 坂巻 さよ

